

# 学習課題（小学校 6 年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

## <学習内容>

◆「話し言葉と書き言葉」（教科書 58～59 ページ）に取り組めます。

- (1) 58 ページ上段にある、シェフの山口さんが話している吹き出しの内容と、男の子が書いている文章を比べながら読みます。
- (2) 山口さんの吹き出しと男の子の文章を読み比べて、「違うな。」と感じたことを、ノートや取組シートに箇条書きで3つ書きます。
- (3) 58 ページ下段の《話し言葉》と、59 ページの上段《書き言葉》の説明を読みます。

### 【まとめ方の例】

- (4) 【まとめ方の例】を参考に、①から④の《話し言葉》の特徴と比べながら、《書き言葉》の特徴を表にまとめてノートや取組シートに書きましょう。

※(3) で読んだ説明の内容や、自分の経験をもとに、考えてみましょう。

④ 相手に合わせて言葉づかいを選ぶ	③ 語順が整わない	② 言いまちがいをすぐに直せる	① すぐに消える	話し言葉	ここがちがう！話し言葉と書き言葉
⇕	⇕	⇕	⇕	書き言葉	
④	③	②	①例 消えずに残る		

- (5) 59 ページ下段①の問題を読んで、次の場合について考えたことを、ノートや取組シートに書きましょう。

- ① 親しい友達へのメール（または手紙）には、これまでまとめた他の《書き言葉》と比べて、どのような特徴があるでしょう。
- ② 親しい友達へのメール（または手紙）では、どのようなことに気を付けるとよいでしょう。

※《話し言葉》と《書き言葉》の特徴をもとに考えましょう。

◆「たのしみは」、「文の組み立て」で学習する予定の新出漢字（「暮」～「派」）を練習します。（読み方や書き順などは、299～300 ページに載っています。）

## <保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・(4) では、表にある《話し言葉》の特徴と比べながら、P59《書き言葉》の説明を自分なりの言葉に言い換えてまとめていけるように、声を掛けてあげてください。